

《斗賀野地区歴史と風景、植物探索ウォーク》



斗賀野地区歴史と風景、植物探索ウォーク

① あおぞら公園

あおぞら公園は、県営圃場整備（平成2年～10年）で農村公園として用地を取得し、NPO法人とかの元気村が整備し、町の指定管理を受け、自然公園として地域のイベント、子供の遊び場、住民の憩いの場等多目的に活用されている。



④ 阿弥陀堂

中世戦国の斗賀野城主であった米森玄蕃氏の菩提寺（能生寺）の本尊という、堂内に掲げられた、安政大地震の高峰避難（津波騒動）の絵馬は重要文化財である。



② 製糸工場跡

明治26年大平に住む秋沢丁士氏が養蚕と製糸業に着眼し、斗賀野製糸所を開設。水車仕掛けから蒸気機関操糸で100人繰りの会社であった。第一次世界大戦後、経済恐慌の為、経営が悪化し数人の経営者の交替を経て、昭和8年全面閉鎖、地場産業も40年の歴史を閉じた。



⑤ 歩々園

健康づくり、社会福祉の為、地元有志の方が私財を投じ建設された公園で、四季の花々や、緑の芝生が美しく心を癒す公園です。



③ しゅむか地蔵 (お地蔵様は子供が大好き)

入寺山の畝に大きな杉の木の下に石室の中にお地蔵様が左手に宝珠、右手に錫杖を持って鎮座している。子供たちの遊び場でお地蔵様に腰を掛けたり、小便をかけ（しゅむか、しゅむか）とはやしたてた、しゅむか地蔵の由来。



⑥ 白倉神社

およそ1000年以上前の平安時代、第63代天皇である冷泉天皇を御祭神として鎮祭したものと言われている。元は白倉大明神と称していたが、明治元年社号改称の令により白倉神社と改称される。毎年11月12日に行われる例祭（神祭）では伝統芸能である流鏝馬（やぶさめ）や保存会による「花取り踊り」が奉納され、大勢の参拝者で賑わう。



ウォーキングマップに関するお問い合わせはこちら

佐川町ウォーキングで健康の輪をひろげよう事務局

佐川町ホームページ <http://www.town.sakawa.kochi.jp/>

TEL: 0889-22-7709 (佐川町健康福祉課内)